



小学校の校庭に必ずと言っていいほどあった金次郎像。

薪を背負って勉学に励んだあの少年が、その後、  
600以上の村の復興を手がけたことをご存知だろうか？

200年前に金次郎が辿り着き、守り抜いた思想の数々は、  
今も変わらず、私たちの中に生き続ける。

幼い頃、両親が早死にし、兄弟とも離れ離れた二宮金次郎。青年になった金次郎は、小田原藩主に桜町領（現・栃木県真岡市）の復興を任される。金次郎は、「この土地から徳を掘り起こす」と、“仕法”と呼ぶ独自のやり方で村を復興させようとするが、金次郎が思いついた新しいやり方の数々は、一部の百姓達には理解されるが、保守的な百姓達の反発に遭う。そんな中、小田原藩から新たに派遣された侍・豊田正作は、百姓上がりの金次郎に反発を覚え、次々と邪魔をし始める。はたして、金次郎は、桜町領を復興に導けるのか？

アカデミー賞優秀音楽賞受賞の寺嶋民哉、撮影は、『蝉しぐれ』で同優秀撮影賞受賞の釘宮慎治と、ベテラン映画人が集結。

主人公の金次郎を演じるのは、「水戸黄門」格さん役でお馴染みの合田雅吏。金次郎を支える妻・なみにNHK連続テレビ小説「あぐり」の田中美里、敵役・豊田正作に舞台を中心に活躍している成田満、小田原藩主・大久保忠真役に榎木孝明、反発する百姓・五平役に、本作でシリアスな演技に驚くほどの新境地を見せる柳沢慎吾、成田山新勝寺伝説の貫主・照胤役に田中泯。さらに、金次郎の伯父・二宮万兵衛役に渡辺いっけい、服部十郎兵衛役に石丸謙二郎、斎藤平左衛門役に綿引勝彦など、ベテラン実力派俳優たちが脇を固めている。また、人気お笑いコンビ・カミナリの竹内まなぶ、石田たくみが、本作で映画デビューを飾っている。

監督は『地雷を踏んだらサヨウナラ』『長州ファイブ』の五十嵐匠。プロデューサーと脚本は、『武士の家計簿』の永井正夫と柏田道夫のコンビが再タッグを組んだ。また、音楽は、『半落ち』で日本

復興に命を賭けた二宮金次郎の、  
そのドラマチックな生き様が魂を揺さぶる、感動作の誕生です。



公式サイト : [ninomiyakinjirou.com](http://ninomiyakinjirou.com)

@Hoshimovie

@Hoshimovie

## 映画「二宮金次郎」益田市上映会

令和5年11月22日(水)

18:00開場 18:30開演

### プレイガイド

益田市：小野沢シネマ、島根県芸術文化センターグラントワ、

ふれあいホールみと、美都温泉 湯元館、益田商工会議所

吉賀町：吉賀町商工会（本所・柿木支所）

浜田市：次世代個別指導@家塾、石央文化ホール

### 主催 しまね人財塾ネクスト

問い合わせ先 090-4140-8783（高村）

しまね人財塾ネクストとは

「地域に良い会社をつくる」ことを目的として 2009 年に島根県が「人財塾」という人を大切にする価値ある経営を学ぶ塾をスタートさせました。

しまね人財塾ネクストは、人財塾を卒業したメンバーが継続して学び続けているOB団体です。

入場券 1000 円 (小中学生：無料)

※小中学生もチケットが必要です <全席自由>